

新報

島根県教育庁
隠岐教育事務所
隠岐の島郡瀬戸町24
電話 2-9772

良かれと思えど ～訪問指導を考えると～

ある小学校の先生のお話です。

逆上がりができない女の子がいました。授業中いくらやってもできないので、先生は放課後個人指導をすることにしました。先生は専門書で研究し、様々な練習方法を試しました。女の子も決してあきらめることなく、懸命に練習を続けました。毎日、毎日、二人で一緒に練習しました。そして数週間たったある日の放課後、ついにその瞬間を迎えます。「やった！できた！できたよ！」先生は女の子を抱きしめ涙を流し、女の子も満面の笑みで喜びました。しかし、次の瞬間、先生は女の子の一言に大きなショックを受け、それまでの指導に

ついて考え直すきっかけになったそうです。女の子はこう言いました。「先生、もう逆上がりしなくてもいいんですね。」

考えさせられるエピソードだと思いました。「良かれと思つて」行つた指導が、先生の思いとは裏腹に、逆上がりの楽しさや、もつと鉄棒をしたいという意欲を、その女の子から奪う結果になってしまったのかもしれない。先生方の授業づくりのお手伝いをするのは、指導主事の重要な仕事です。まずは先生方の思いやニーズ、児童生徒の現状等を十分踏まえた上で、今求められている教育の動向等を必要に応じてお伝えしながら、授業づくりのお手伝いをさせていただきたいと考えています。先生方に「また研究授業したいな」と思っていただけ

社会教育の役割

(文責 渡部)

ような訪問指導を目標に、日々忙しい先生方が、そんな中でも授業づくりの喜びや楽しさを感じてもらえるようなサポートの在り方を追求し、努力していこうと思います。

人口減少に対応し、地域を維持・発展させていくためには、地域住民としての当事者意識を持ち、地域課題解決に向けた積極的な行動につながる学びが求められます。

社会教育には、こうした学びを通して人づくりを進め、人と人とのつながりによるコミュニティ形成を図るという役割があります。社会教育を進めていくことが地方創生の実現につながる持続可能な地域づくりの基盤であり、社会教育の重要性はますます高まっています。

また、学びを通して、地域住民が自らの能力やスキルを高め、その成果を地域活動に生かす「人づくり」、住民主

体の活動が地域課題の解決や地域の活性化につながる「地域づくり」を推進するという意義があります。住民同士が学び合い、教え合う相互学習を通じて、人と人との絆を強くし、学びを通して地域住民の自立に向けて意識を高め、協働による地域づくりの実践に結びつけていくことも大きな働きです。

地域の活動が地域課題の解決や... す。そうしたリーダーを発掘したり、リーダーが育っている環境づくりをしたりすることも重要です。一方、リーダーのような一部の住民だけが地域づくりに関わっているのではなく、地域づくりを積極的に担う人、それを支える人、できる範囲で参加する人、次世代として地域づくりに関わろうとする人など、住民一人一人にそれぞれの役割と出番があります。できれば、子供から大人まで、すべての住民が地

域のことを考え、地域に関わっていかうとする意識を高めることも、地域を維持・発展させていくためには必要です。

こうしたリーダー育成や住民一人一人の参画意識の向上等、地域住民全体で未来を創っていかうという動きを創ることを社会教育は担っています。

【「社会教育で進めるしまねの地方創生」(答申)より】
(文責 林)

種別	学 校 名	等
子ども読書活動推進事業 にこにこサポート事業	管内全小中学校 西ノ島小学校・西郷小学校・中条小学校	平成30年度
ふるさと教育推進事業	管内全小中学校	平成30年度
いじめ対応支援事業	全町村	平成30年度
スクールカウンセラー活用事業	管内全小中学校	平成30年度
スクールソーシャルワーカー活用事業	全町村	平成30年度
教育支援センター等運営事業	隠岐の島町	平成30年度
しまねのふるまいたけ活動推進事業	海士町・西ノ島町・知夫村・西郷小学校	平成30年度
英語教育推進リーダー等による公開授業	西郷小学校	平成30年度
複式教育推進指定校事業	北小学校	平成29・30年度
教育課程研究指定校事業(体育)	西ノ島小学校	平成29・30年度
人権教育研究指定校事業	海士小学校	平成29・30年度
人権・同和教育「PTA活動」育成事業	海士小学校PTA	平成29・30年度
算数授業改善推進校事業	磯小学校	平成28・30年度

